

社会福祉法人 川崎いのちの電話

2026 年度（第 41 期生）

相談ボランティア募集

いのちの電話は、人生のさまざまな悩みの中で危機に直面し、
救いと励ましを求める方たちの支えになることを目的とした電話です

こころの雨宿りを求める人がいます

24 時間、今日も電話は鳴りやみません

もしあなたがそっと傘を差しだす勇気を持てたなら

その傘に救われる心がきっとあるはずです



社会福祉法人 川崎いのちの電話

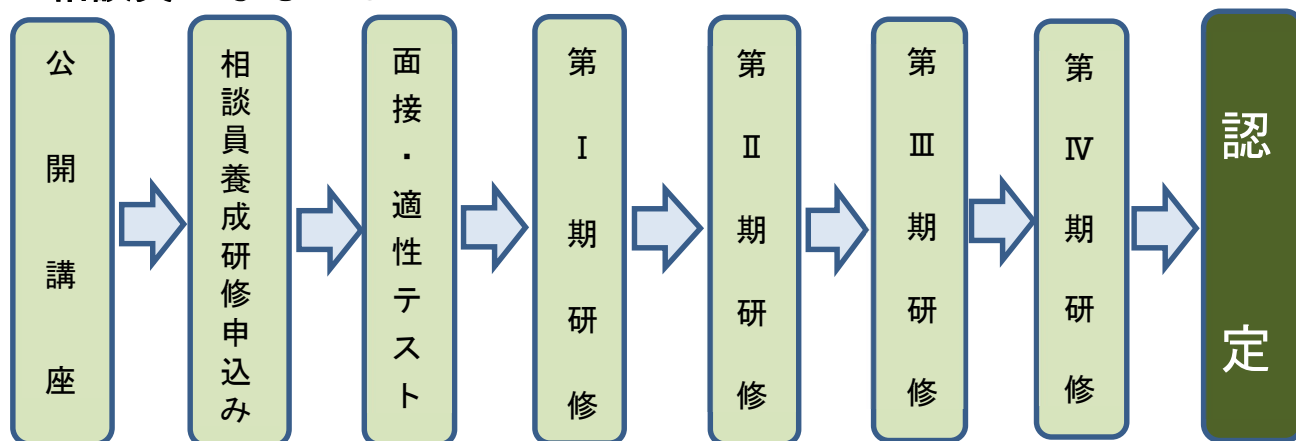
TEL : 044-722-7121 (平日 10 : 00~17 : 00) FAX : 044-722-7122

〒211-8690 川崎市中原郵便局私書箱 17 号

ホームページ <https://kawasaki-inochinodenwa.jp/>



川崎いのちの電話ホームページ



各研修課程で出席状況、適性などを審査し、2027年8月に「川崎いのちの電話」相談員として認定予定です。ご応募をお待ちしています。

公開講座

会場定員80名

事前申し込みが必要です

相談ボランティア養成講座の第一段階は公開講座です。公開講座は相談員希望の有無に関わらずどなたでも受講できます。相談員を希望する方は**1講座以上**の受講が必要ですが、できるだけ全講座を受講して下さい。

公開講座の日程と内容

会場はいずれも「てくのかわさき ホール」

	日時	研修内容	講師	
①	2月4日(水) 18:45~20:45 受付18:15~	理事長挨拶 「大切な人を 自殺から守るために」	張 賢徳 張 賢徳	社会福祉法人川崎いのちの電話 理事長 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所所長 一般社団法人日本自殺予防学会理事長 日本外来精神医療学会常任理事 社会福祉法人川崎いのちの電話理事長
②	2月10日(火) 18:45~20:45 受付18:15~	「不登校の子どもたちと どう向き合うか」	桑山 紀彦	精神科医 心療内科医 医学博士 海老名こころのクリニック院長 認定 NPO 法人「地球のステージ」代表理事
③	2月18日(水) 18:45~20:45 受付18:15~	「聴く力 ～人をいやすもの～」	渡邊 啓二	キリスト教会牧師 アルコールケアセンター「たんぼぼ」理事長 知的障害者グループホーム「花」理事長

〈厚生労働省自殺防止対策事業〉

各回ともに、講義終了後に相談員募集についての説明会を行います（希望者のみ 15分程度）

申込受付開始 2025年12月1日（月）（受付後に受講可否など詳細を封書でお送りします）

受講料 無料

申込方法 申込用紙を下記まで郵送または FAX。 ホームページからも申込みできます。

申込先 〒211-8690 川崎市中原郵便局私書箱 17 号 社会福祉法人川崎いのちの電話 事務局

FAX : 044-722-7122

問合せ先 川崎いのちの電話事務局 TEL : 044-722-7121（平日 10:00~17:00）

相談員養成研修申込み

必要書類を郵送または公開講座会場に持参 3月9日(月)消印有効
募集定員: 20名程度

- 応募資格**
- ①本年度の公開講座に1回以上出席の方
 - ②年齢23歳以上(2026年4月1日現在)
 - ③電話相談および各種研修に耐えうる心身の健康を有する方。

- 提出書類**
- ①研修申込書(3×4cm写真添付、応募動機記入) 研修申込書は公開講座会場で配布。
 - ②作文 原稿用紙400字×10枚(3200字～4800字の範囲のものに限ります)
できるだけ自筆でお願いします。

ご自分の人格形成に影響を受けた人物、主な出来事などを中心に自己形成の歴史を綴って下さい。
履歴書のように項目を羅列する記述にならないようにして下さい。

*提出された書類は返却しませんのでご了承下さい。*いただいた個人情報は目的以外には使用しません。

研修期間 2026年5月から2027年8月まで(2027年4月～8月はインターン期間)

各課程の審査結果の詳細内容についてはお知らせいたしません。

研修費用 各課程の申込み時に納入してください。(宿泊研修費は別途必要)納入後の受講料はお返ししません。

面接・適性テスト

提出書類を審査し、2026年3月または4月に面接と適性テストを実施します。

申込み手続き費用 1,000円(面接会場にて受付時にお支払いください)

第Ⅰ期研修

自分を知り他者を理解するための小グループによる体験学習です。
一泊の宿泊研修1回を含みます。

研修期間 2026年5月～7月 水曜日または木曜日 18:45～20:45 予定。欠席は2回まで。
講義・体験学習8セッション、人間関係基礎訓練 7セッション。
1泊研修1回を含む。(7月18日～7月19日の土日予定) 計15セッション

研修費用 20,000円 (別途1泊研修費用10,000円予定)

第Ⅱ期研修

ロールプレイによるグループ演習です。

研修期間 2026年9月～2026年11月 水曜日または木曜日 18:45～20:45 予定 計12セッション(24時間)
欠席は2回まで。土曜日研修1回を含む。(土曜日10月10日1回を予定)

研修費用 18,000円

第Ⅲ期研修

電話実習とスーパービジョン(計6回)、基礎講義を受講します。

研修期間 2026年12月～2027年3月 実習の他、オリエンテーション1回、全体研修2回、基礎講義5回受講。

研修費用 15,000円

第Ⅳ期研修

月1回のグループ研修と月2回の電話担当、及びスーパービジョンによる研修です。
基礎講義を1回受講します。

研修期間 2027年4月～8月

研修費用 無料

認定

2027年8月下旬 相談員認定決定

相談員認定後は原則として月2回の電話担当と毎月1回の継続研修への出席が義務付けられています。活動は無報酬で、研修費、交通費も自己負担です。

尚、相談員は当法人の維持会員になります。(年会費 2,000円)

注) 状況により研修日程、内容及び定員は変更する場合があります。

川崎いのちの電話は 2026 年 12 月に開局 40 周年を迎えます。現在約 130 名の相談員が 1 年 365 日 24 時間体制で電話を受けています。2024 年に受けた相談は約 12,794 件（1 日平均 35.1 件）ですが、相談員数は全国的に減少傾向にあり、かけてくださる電話の多くがつかない状況です。

川崎いのちの電話の活動は、川崎市をはじめとする行政当局、その他多くの団体・個人の支援を受けています。「インターネット相談」や川崎市の委託で「自死遺族ほっとライン」も実施しています。

川崎いのちの電話には、相談ボランティア以外に事業推進ボランティアや資金ボランティアがあります。詳細は事務局までお問い合わせください。

事業推進ボランティア

企画部：コンサートや寄席などのイベントを年 2 回企画・開催しています。

製作部：さまざまな手作り品を製作し、イベント会場やバザーなどで販売しています。

広報部：広報誌を年 3 回発行しています。

資金ボランティア

いのちの電話の活動を維持するためには年間約 2,000 万円の経費が必要です。川崎市から助成金をいただき、内部でも経費の捻出に努めていますが、それだけでは必要経費をまかなうことができません。なにとぞ私たちの活動にご理解をいただき、ご支援下さいますようお願いいたします。

ご寄付は税制上の優遇措置の対象となります。

振込先 ゆうちょ銀行振替口座

加入者名：社会福祉法人川崎いのちの電話 口座番号：00240-2-36798

.....きりとり.....

(FAX の時は切り取らずに A4 サイズで送信してください)

郵送先：〒211-8690 川崎市中原郵便局私書箱 17 号 川崎いのちの電話 事務局

FAX 送信先：044-722-7122 (送信時は表裏をご確認ください)

2026 年度 公開講座申込書 (会場での受講申込)

No.

フリガナ		電 話	()
氏 名		携 帯	()
住 所	〒		
参加希望の講座に○印を付けてください。		* 本講座を何で知りましたか。	
	全講座一括	1 新聞(新聞) 2 市政だより	
	第 1 回 2 月 4 日(水)18:45~20:45	3 川崎いのちの電話ホームページ	
	第 2 回 2 月 10 日(火)18:45~20:45	4 その他のホームページ	
	第 3 回 2 月 18 日(水)18:45~20:45	5 川崎いのちの電話広報誌	
		6 このチラシ	
		7 知人のすすめ()	
		8 ミニコミ誌()	
		9 その他 ()	